

保険部主催の医療安全研修会を実施しました

過日、以下の通り保険部主催の医療安全研修会「患者誤認防止シミュレーション」を行いました。多くの皆様にご参加いただき大変盛況でした。

患者誤認防止シミュレーション【仙台】

仙台会場 開催日：令和元年9月20日(金) 13時00分～17時00分開催／場所：損保ジャパン日本興亜 仙台ビル

テーマ

「患者誤認防止」という普遍のテーマについて、体験学習を導入(ご自分の施設でシミュレーション教育を実施・運営)するためのポイントを学びます。

講師

SOMPOリスクマネジメント株式会社
医療・介護コンサルティング部
上級コンサルタント 星野 智史 先生



シミュレーション実施風景



星野先生による解説

はじめに

「患者誤認防止」は、患者に関わる**全ての職員**に求められており、国内外で普遍的なテーマとして捉えられています。

いま一度、**医療安全の基本**となる「患者誤認防止」に立ち戻り患者確認の徹底に取り組んでみましょう。

「患者誤認防止シミュレーション」冊子の特徴

- 1 新人から経験豊富な方まで、誰でも学習できる
- 2 研修企画の初心者でも始めやすい
- 3 遵守状況の把握にも使える

患者誤認防止シミュレーションの流れ

内容
オリエンテーション 「患者誤認とシミュレーション教育」
1回目のシミュレーション +デブリーフィング
2回目のシミュレーション +デブリーフィング
シミュレーションの振り返り

1. 患者誤認とシミュレーション教育

シミュレーション教育とは

模擬的に臨床現場を再現して、状況を設定し、学習者らは課題(本日は「患者誤認防止」)に即して**医療の体験(シミュレーション)**を行った後、**デブリーフィング**(シミュレーション後の学習の場)にて自分たちの知識・行動・態度の課題点について、学習者同士でのディスカッションを通して学んでいくものです。